

第9回「親心を育む会」会議記録

日時：平成20年7月1日(火) 14:00～16:30
場所：第三なでしこ 3階 支援センター室
出席数：20名

1. 園部代表あいさつ

本日もお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。さて、広がってきています「一日保育士体験」。これはこの会での第1のアクションプログラムとして位置づけられると思っています。

引き続き、「一日保育士体験」を広める活動をするとともに、次の1手も考えていかななくてはならないと考えます。第2のアクションプログラム。そのためにも、初心に立ち返り、「親心とは」「保育園が親に何を伝えていけばいいのか」を皆さんと考えていきたいと思っています。

本日もよろしく願いいたします。

では、今日初めての先生をご紹介します。(各自自己紹介)

2. 松居先生より

一月に一回のこの会ですが、そのひと月の間にも色々なことが起こっています。えー、まず5日前に親心を育む絵本を2冊出しました(笑)園部先生にさっき読んでもらったので、よければ感想を皆さんにお話しして下さい(笑)

園部代表；では、まず「すなのおしろ」。これは誰もが体験している、子どもの時の切ない思いを親や大人がどうとらえるか、ですね。また巻頭の言葉にもぐっときました。

もう一冊は「はじめのいっぽ」。保育園が日常で体験していることですね。これを体験していない親向きの絵本かと思われます。

ありがとうございます。これを書いた理由は、子どもが育っていく瞬間の想い。日々の生活で忘れてしまうことを、ふっと思い出してくれるといいな、と思ったからです。また、保育士ってこんな気持ちで保育をしているのですよ、ということを親に伝えたかったのもあります。何せ、私の家族中が絵本にかかわった仕事をしていますからね(笑)。とうとう私も絵本という手段で伝えてみることになってしまい！？ました。

今日も何冊か持ってきていますので、ご希望があれば差し上げます。

さて、日保協速報から。福田首相の「保育園で、もう100万人預かっちゃえ」施策に、議員たちが反発していますね。だいたい議員さんたちもしっかりとしてきています。本日来てくれている共励保育園の長田先生なんかはずっと東京都相手に戦っていたのです。でも、なんだか最近、東京都の反応も変わってきた。これの理由は「保育所保育指針」が変わったからなのですね。

2～3年前まで、親の利便性と労働力確保を中心に、とにかく待機児童をなくせという経済学主体の保育情勢で、本当にこのままいくとどうなるか、と暗澹たる気持ちでした。保育の質をしっかりと担保しないまま、最近では、待機児童をなくせ、から、潜在的待機児童を掘り起こせ、になってきています。けれども、ここへきて「保育所保育指針」が変わった。この変わった波に「一日保育士体験」がうまく乗ってくれば良いなと考えています。

熊本県の講演会でも、教育委員会の話を聞いても、「保育所保育指針」の説明会で厚生労働省の西川副大臣が、「一日保育士体験が良い」と発言したらしいです。保育指針の解説書にある「保育参加（体験）」が具体的に「一日保育士体験」を指すようになるという、と思います。ここに来ておられる皆さんも、是非周りの園に勧めるなり、ホームページで告知をしたり、感想を送ったりして広めていってみてください。ひとつの保育園で「一日保育士体験」が始まれば、100組の親子の人生が変わるんだ、そういう見方が大切です。毎年100組、10年で1000組。これは凄いことです。教会やお寺より凄いかもしれない。

以前からジェーン・グドール（著書に「森の旅人」「チンパンジーの研究」）に興味がありまして、この人はチンパンジーの研究の草分け的な人です。33年前にロサンゼルスでUCLAで講演を直接聞いたことがあります。その時のテーマがチンパンジーの「カニバリズム＝共食い」研究なのです。ご存知ですか？チンパンジーと人間のDNAは99%一致するのだそうです。50年くらい前から始まったジェーンの研究で、それまで道具を使えるのは人間だけだといわれてきましたが、チンパンジーも道具を使って餌をとることが発見されています。

その人間に最も近い動物のチンパンジーが、共に殺し合うというのです。それもかなり残酷に。自分の子を食べるチンパンジーもいたそうです。

これはすべてのチンパンジーに起こることなのかと研究していた結果、共食いが起きているのはジェーンが研究している群だけだということが分かってきたそうです。ではジェーンの群と、最近研究されている他の群の違いは

何か。

ジェーンの群れは野生の中にいますが、人間によって餌付けをされていた群なのですね。研究のため、近づくために、すべてのチンパンジーに均等に餌が行き渡るように50年前に餌付けが始まったのです。平等に餌が行き渡ることによって、チンパンジーが異常に凶暴になってきたのです。

自然の序列（強いものが優先的に餌を捕れる）が崩れた時に、暴力で序列を作るようになっていく、ということです。

チンパンジーは99%人間と同じDNAをもっているのです！もしかすると人間も同じ状態に置かれると、同じことをするのは？

ある一つの環境が揃ったときに起こる、「チンパンジーのカニバリズム」。今の人間たちにとって「バナナ」は何だったのか。そのうち、そんな話もしてみたいなど、考えています。

3. 共励保育園 長田先生より

本日、この会に持ってきたのは、仙台市の「とっておきの子育ての話ー保育者からのメッセージ」です。これは仙台市のホームページからダウンロードしたものです（事務局注；「仙台市HP」→「子育て」→「みんなみてね」アドレス <http://www.city.sendai.jp/kenkou/hoiku/kosodate/>）。親向けの子育て解説書として、まとめ方やテーマの取り上げ方が参考になると思います。

当園でも年1回2月に1年間の保育展（生活展）を行っています。しかし、我々が文章を書くと、「親に伝えたい！！」という気持ちから、どうしても長くなってしまいます。もう一度子どもの育ちを親に伝える表現を整理しなくてはならないな、と思っていたところ、仙台市のこれを発見しました。

目的は「親の（子どもに対する）理解を深める」。その理解を深める以前に、文章が多いと親が避けてしまうので、これは理解を深める入口に適しているのではないかと思います。

これの「親心を育む会」版があれば良いかと。保育士からみた問題点と、親の視点を一緒に入れて。ご参考にして下さい。

先ほど、松居先生から私が東京都とずっと戦ってきた（笑）と話していましたが、実際、東京都は都会型の保育園を推し進めてきました。利用者（＝親）本位の保育園。行政主導で「サービスを高めろ」と指導してきたわけです。

ただ、「保育の質も高めろ」「職員の資質向上もしろ」と言われても、これは

「サービス」と並行しては不可能です。職員が研修や勉強をして自己研鑽をする時間など取れません。「学ぶ権利」を奪われたら、本当に何も残りませんよ。

こう言って、真っ向から戦ってきたのですが、なかなか状況は変わらなかったのです。しかし「保育所保育指針」が変わってきて、少し東京都の姿勢も変わってきたようです。

保育士が「(保育を) やって楽しい」「大変だけど価値がある仕事だ」と思える環境を整えるのが大切だと考えています。サービス競争へと追い立てられるとそれは不可能ですから…。

埼玉県は、まだいい状態です。親の保育園に対する理解が多いうちに、保育園同士が手を携えて、行政に、サービス優先の保育にならないよう掛け合うことができると思います。理論は共励保育園のHPに掲載してありますから、存分に使ってください。

4. 「サービス」で預かる、について

(長田先生の話を受け、さまざまな園から意見が出ました。)

なでしこ保育園 門倉先生；職員の処遇を考えると平日 11 時間以上開所した上に土曜日も 1 日開所だなんて、というのは感じます。保護者の仕事のためとは言いますが、保育士だって労働者ですから。そのところはどうか行政は考えているのですかね。

W保育園 H先生；T市は、市へ直接土曜日の保育申請をしなくてはいけないので、土曜日の保育は仕事をしている家庭の子だけです。

共励保育園 長田先生；いつでもどんな理由であっても預かれというのが東京都の指導方針です。その方針に噛みついたんです。

M保育園 K先生；延長・土曜保育に関してはそれ用の勤務証明を提出してもらっていますよ。もし突発的な理由で延長・土曜に保育になった場合は理由書を出していただいています。

松居先生；(延長や土曜保育に) 預ける手続きを面倒にしないと、タガが緩んでくるのは怖いですね。

共励保育園 長田先生；それで、監査では何も言われないのですか？それは良いことです。

事務局 高木；保護者に休みを強制してなければ可でしたね、うちの場合。たぶん、東京都と埼玉県では保育所に出している金額がケタ違いなのです。東京都は「金は出すけど、口も出す」埼玉県は「金は出せないから、口も出さない」（笑）「社会福祉施設サービス推進事業費補助金」だって初年度 60 万円だったものが、2 年目は 30 万円。3 年目の今年に至っては 20 万円ですからね。ほとんど保育園は国基準のお金で運営しているのが現状じゃないでしょうか。

長田先生；東京都では、都下 11 市が石原都知事に意見書を出したのですが、その中に「あまりにも不十分な国基準」という表現があるのですよ！

○保育園 M先生；うちも土曜日専用の就業証明書を出してもらっています。証明する企業に（仕事が）休みの日のチェックも入れてもらっています。すると、保護者さんがお休みの日がわかりますから…。

長田先生；親を通して企業を啓蒙するのも大切ですね。うちでは、その勤務証明に「御社の行っている子育て支援策は何ですか？」という項目も入れています。すると、企業の側にも「子育て支援ね」と意識が芽生えますから。企業のトップに「保育界のパラドックス」の話をするのが今年の方針です。

M先生；土曜保育の申込に来られた親御さんに「土曜日の代休はいつですか？」とお聞きすると、大概「土曜日は大丈夫になりました」と保育をキャンセルされます（笑）

松居先生；今、NPO法人立の保育所や託児所が「親のニーズに応えます！」とばかりに、0・1・2歳児を持って行っている現状があります。良いことをしようとやっているのだ、とは思いますが。しかし、そうやって非常にイージーに子育てを他人に任せていると、自然界では育ちようがない！？不思議な人種・若者が育っていくのかもしれない。実は、母親が0・1・2歳児の我が子を、まったく知らない人に預けることができるようになったとき、人間の大切な何かが失われたのかもしれない。預ける相手、保育士たちと知り合いになろうともしない、信頼関係をもとうともしない、平気で文句を言う親たちさえいるのです。「新人類」どころではない「脱人類」。ほかの人と深いコミュニケーションが取れない、取ろうとしない。人間が深い絆を持つとうとすることの背景には、必ず子育て、親としての心の動きがあったのです。しかし、ジェーン自身「こういう結果を知っていれば、絶対に餌付けはしなかつただろう」と言っているのです。

幼児の面倒を見なかった親は、自分の親の面倒も見ないのではないか、という想像はある程度つきますよね。幼児を育てて、自分の弱者で世話をしてもらったことを思い出す。思い出すにはそのころ小さすぎて、思い出せないことに大人になって気付く。よく、長田先生が0・1・2歳児を預けようとする親に、「将来的に老人になった時、面倒を見てもらえませんかよ」と言うそうですが、老人の面倒は福祉が見るもの、という考え方が定着していったら、またそこで人間は福祉というバナナによって、潜在的凶暴性、共食的性質を増すのでしょね。「育ててもらった恩」に気づかない親が多すぎます。介護の現場を見ていると、年を取りたくない！とってしまいます。

いま、日本の「引きこもり」の平均年齢が30代になっているそうです。誰がこの人たちの面倒を見ているかというのと、60代の親が世話をしているわけですよね？この親が、要介護になった時、どうするのでしょうか。0・1・2歳児や老人という絶対的弱者を、神や仏と同等に考えていた文明はどこへ行ってしまったのか。

立正大学 原田先生；実際、認可保育所に入所している幼児、特に3歳未満は2割に満たない、0歳に至っては8%くらいです。それに要介護に認定されている老人も老人全体の1割弱です。まだまだ少数といえるのでしょうか。その辺の認識は皆さんおもちなのですよ？

それに、子どもが親の面倒を見る、ということもレアケースだと思われれます。65歳以上で健康・元気・一人暮らしという方も結構いらっしゃいますよ。

5. 親の世代像～子育て中のお母さんのニーズとは

原田先生；逆に長田先生にお聞きしたいな、とっていたのはこれから0歳児を預ける人数は増えていくと思われませんか？

長田先生；実際ここ10年くらいの0歳児保育人数は増えていないです。が、最近の親の方向性が2極化しているように感じます。「自分の手で育てたい」派と「預けて社会性を身につけさせたい」派といったような。

社会全体の風評の中で、「自分の手で育てる・育てることができる」流れができるといいのですが…。いまの子育て支援は「自分であり続け

たい」母親への支援ですよ。

門倉先生；お母さんたちは何を望んでいるのでしょうかね。大学卒で働いている女性は炊事・洗濯・家事が苦手な人が多いですよ。子育て支援の手厚さが、親をダメにしているような気がしますよ。

事務局 高木；実際、自分を振り返っても、家の手伝いをするより「勉強しなさい」と言われていました。母親からも「自分たちは勉強しても大学に行けなかったし、社会に出て働くなんて望んでも無理だった。あなた達は勉強をすれば大学だって、就職だって思いのままなのだから、好きなことをやりなさい」と言われていましたし…。

それだけ、自分中心の人生を歩んできて、いざ子どもが生まれて子ども中心の生活になった時、正直気が狂いそうでしたよ。そんなふうには振り回される日が来るなんて、「聞いてないよ！」という感じでしたね。

W先生；子育て支援センターに来るお母さんたちも、「自分たちがおしゃべりしたい」のですね。お母さんは一緒に来た自分の子どもを見ない。子供のために支援センターに来たのではなく、自分のリフレッシュのためにきています。そして、ちょっとしたこと（子どものけがや発熱等）でお母さんはすぐパニックになるのです。子どものことがよく分かっていないですね。

事務局 高木；もう時間を戻すことはできないので、そういった風に育ってきたお母さんたちをどうやって親にしていくのか、を考えなくてはならないと思うのですが…。世代間のギャップについて話すときりが無いので（笑）とりあえず、それは横に置いて、今の目の前にいる親をどうにかする方法を考えませんか？

松居先生；今まで保育園が代行してきたものを、1つ1つ親に帰していきたいですね。生活する力とか…。保育園に預けるのに何も用意しなくていいのが当たり前、みたいになっているのはどうかと思います。

門倉先生の保育園では3歳以上は毎日ご飯を持ってきているのでしょうか？主食を毎朝用意しないと保育園に来られないというのは、親を育てますよ。

長田先生；8月10日に親学会があるのですが、そこで私は子どもに自信のあるものを持たせる、親や大人にほめられるような何かを持たせることについて話したいと思っています。

将来のキャリアとかではなく、生きていく・生きていけるような力で
すね。

H先生・T先生；私達はずっとバスケットボール部で部活を続けていたのです
が、やはりその経験は今の仕事でも生きています。練習はきつかったけ
れども、やり通すことで自信になりました。みんなで力を合わせて頑張
る！！みたいな。

原田先生；学校での調査データで、朝食を食べてきた子・家の手伝いをしてい
る子の方が試験の正答率が高いという結果もあります。生活の基礎をど
う立て直すか、ですね。

育てるのが大変な子どもさんの親は神経が細やかな人が多く、保育園
に対しても要求が多いような気がします。大人中心の親が多いように感
じます。どのように「子育て大変だけど、楽しい」を伝えていくか、で
すね。

松居先生；「自分の一度しかない人生を楽しむ」とか「自立できる子どもを育て
よう」とか、言葉はきれいですが、その場主義のペテンを感じます。過
去と未来の時間軸のつながりを否定する嘘ですよ。絆は世代を超えてつ
ながらなければいけない。本当に人間は助け合う方が幸せなのに。情報
を共有する絆では浅い。体験を共有し合う、「絆」を育てることが本来の
幸せなのです。

自分の人生をエンターテイメント的に、その日その日を楽しむ。そし
てそのために稼ぎなさい。県の会議で、先日、学校で社会に求められる
人間を育てる、というような文章があって、私は、配偶者に求められる
人間を育てる方が大切なのでは、と言ったら、結構みんな爆笑していま
した。なんで、みんな笑ったか、と言いますと、その時、自分の体験と
照らし合わせて考えた。その瞬間、そこにいる人間たちが体験を共有し
たからです。情報の共有に終始する会議が、国というシステムを決定づ
ける場合が多い。

助け合い・頼り合い・細胞が沸き立つ。情報ではなく体験を共有する。
人は体験を共有して命が繋がる。

そういうことだと思います。

6. 次の一手となるか！？「0・1・2歳児の人形」

N保育園 W先生；前回にもお話ししたのですが、今年度から共励保育園さ

んをお手本に、0・1・2歳児の親にその子だけの人形をつくってもらいましたが、これが良かったのです！！

共励さんのマネになるのはいや！？だったので(笑)、職員がクラスごとに話し合って、人形の案を出して。クラスごとに、違う人形になりました。

家で作ってねという、大変なお母さんもいるだろうから保育園で作ってもらってのですが、ほとんどのお母さんがいらっしゃいましたね。

職員も一緒に作ったのですが、職員も上手い下手があって(笑)、けど人形が出来上がると嬉しくって、お母さんもうれしそうなのです。すると子どももうれしい。もう、自分の人形を持って、使いたいときは使って。必要がない時は置いておいて。場面・場面で子ども達の拠り所にその人形がなっているのです。

K先生；保育園で作るのでは間に合わなくて、家で作って出来上がったものを持参したお母さんの嬉しそうなおこと！！料理もイヤ、掃除もイヤのヤンママだったお母さんが、とても上手に作って誇らしそう。

あと、お子さんが手術をすることになった時、そのお人形をお子さんがぎゅーって抱っこしていた、と語ってくれたお母さんの顔もとても嬉しそうで、印象に残っています。

松居先生；これ、親心を育む次の1手にいいのではないですか？「保育園と家庭をつなぐお人形」。お母さんたちが作ってくれたお人形。人形をおぶっていれば、どこにいてもお母さんと一緒。これなどはバナナの呪縛を解く一つの方法かもしれません。チンパンジーにお人形は作れませんからね。

この後、実際にお人形を見せていただきました。型は同じなのですが、色や模様表情がそれぞれに個性的で、とても素敵なお人形でした。

7. 次回案内

平成20年8月19日(火) 14:00～

第三なでしこ保育園 3階 子育て支援センター室

以上